

富山大学 国際機構「日本語プログラム」初級クラス

授業科目名	文法A2
担当教員	渡邊 真 (WATANABE, Shin) : 月曜日 田中 信之 (TANAKA, Nobuyuki) : 火曜日 永山 香織 (NAGAYAMA, Kaori) : 水曜日 横堀 慶子 (YOKOHORI, Keiko) : 木曜日 田中 信之 (TANAKA, Nobuyuki) : 金曜日
開講学期曜限	後期・月曜日～金曜日 1・2時限
対象	〔総合日本語コース〕協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書（成績記載）を発行します。
授業のねらい	この授業では、初級の基本的な文法事項を習得し、大学生活で必要となるコミュニケーション力、特に聴く力と話す力を身につけます。
達成目標	文法A2-1 日本語能力試験N 5 合格レベルの日本語力を身につける。 文法A2-2 日本語能力試験N 4 合格レベルの日本語力を身につける。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	文法A2-1 10月2日(金)1限～12月1日(火)1限 『みんなの日本語 初級I』の内容を中心に、初級前半の基本的な文法事項を学びます。1～2日に1課進みます。各課で語彙テスト、6課ごとに定期テストを行います。 文法A2-2 12月1日(火)2限～2月1日(月)2限 『みんなの日本語 初級II』の内容を中心に、初級後半の基本的な文法事項を学びます。1～2日に1課進みます。各課で語彙テスト、6課ごとに定期テストを行います。 ※学習者の日本語習得状況によって進度が異なることがあります。
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：文法解説書を読んで、文法を理解しておくこと。 語彙を覚えておくこと。 事後学修：宿題をすること。
キーワード	初級 日本語 文法 大学生活 コミュニケーション
受講上の注意	・1～2日に1課進みますので、予習、復習が必要です。 ・学期が始まるときに、ひらがなとカタカナができていなければなりません。
教科書・参考書等	『みんなの日本語 初級』I、II第2版（スリーエーネットワーク） ISBN: 9784883196036 ISBN: 9784883196463
成績評価の方法	定期テスト:60%、語彙テスト:20%、授業への参加度:20% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	聴解・会話A2
備考	